

部活動地域移行（中学クラブ）の先駆実践事例報告会

～川崎生田アンドバルジュニアユースに学ぶ～

開催要項

「川崎生田アンドバルジュニアユース」は小学生ハンドボールクラブ「生田HCボンバーズ」卒団後の活動の受け皿として2022年に発足した。

週1回、地元の学校体育施設を利用して活動、休日には神奈川・東京等でトレーニングマッチを行うなど、保護者の理解・支援のもとで地道な活動を続け、2023年度から始まった3年間の部活動地域移行改革推進期間を、神奈川県内中学生（U15）ハンドボールクラブとして先駆した。

この間、着々と実績を積み上げ、令和6年は2月の県ハンドボール協会主催大会に優勝、8月の県中体連主催大会に優勝、11月の県新人大会に優勝して、ついにチーム設立3年目にして初の「春全中（春の全国中学生ハンドボール選手権大会）」出場を決めた。

同チームの監督 酒詰和幸氏を講師に招き、チーム発足から今日に至る活動のプロセス、クラブ運営の現状・課題等について解説いただき、中学生の地域スポーツ活動の在り方について学ぶ機会とする。

1. 主催 神奈川県ハンドボール協会
2. 日時 令和7年3月8日（土）午前10時30分から11時30分（受付10:00～）
3. 場所 厚木市荻野運動公園体育館 会議室
〒243-0202 神奈川県厚木市中荻野1500 TEL: 046-225-2900
4. 講師 川崎生田アンドバルジュニアユース 監督 酒詰 和幸 氏
5. 対象 地域スポーツ指導者、学校教育関係者、スポーツ行政・教育委員会関係者、スポーツ競技団体関係者、保護者、その他関心のある方
6. 定員 30名（定員になり次第締め切らせていただきます）
7. 参加申込 [Google フォーム](#)による。
上記リンクまたは右QRコードよりお申し込みください。



8. 受講料 無料
9. その他 13:15～ エキシビジョンゲーム：春全中・壮行試合（男子）
「川崎生田アンドバルジュニアユース VS HC 栃木」
16:00～ リーグH 厚木大会「ブルーサクヤ鹿児島 VS 大阪ラヴィッツ」
※詳細は神奈川県ハンドボール協会ホームページをご覧ください。

事務担当

神奈川県ハンドボール協会

理事長兼事務局長 青木 暁

aoki@asano.ed.jp 090-1658-5199

[講師プロフィール]

酒詰 和幸（さかつめ かずゆき）氏

川崎生田アンドバルジュニアユース 代表兼監督

1982年（昭和57年）3月11日 生まれ、東京都三鷹市在住。

中学時代はサッカー部、高校時代にハンドボール部に所属し、大学でも体育会系ハンドボール部に所属。

大学卒業後、サラリーマンをしながらハンドボール社会人チームに所属しプレーを継続。

ブランクの後、子供がハンドボールスポーツ少年団に入団した事をきっかけに、

補助コーチとして指導者としての道をスタート。

ハンドボールスポーツ少年団・神奈川県小学生選抜チームのコーチを歴任後、

2022年に中学生ハンドボールクラブチーム「川崎生田アンドバルジュニアユース」を設立。

現在は「川崎生田アンドバルジュニアユース」の代表・監督を務める傍ら、

「人材サービス業株式会社うむ代表取締役」兼「コンサルティング業MTPC代表」を経営する。

